

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム こたけ

作成日: 平成 28 年 11 月 18 日

目標達成計画書

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議を活かした取り組み	開設4年が過ぎて参加する委員も決まったメンバーになり、会議の内容や議題も形骸化してきたので参加委員を増員し、新鮮な風を吹き込み運営推進会議を活性化していく。	有識者、知見者、複数の民生委員、自治会会長、薬剤師等の協力と参加を得て、運営推進会議がホームの繁栄だけでなく、地域の高齢者や困難な方の相談相手として地域福祉の拠点を目指し取り組んでいく。	12ヶ月
2	5	市町村との連携	行政職員は運営推進会議に参加しているが、日常的な情報交換や交流がないので今後の課題として取り組んでいく。	行政と事業所が日常的な協力関係を構築し、徘徊模擬訓練、認知症カフェ、介護相談、独居老人の安否確認等行政と協働して行い、地域の高齢者の拠り所として、安心して相談できるグループホームを目指していく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。